

## 横須賀で輝く女性経営者 ～マジーブランシュ 島村せつ子さん～

横須賀で活躍する女性経営者へのインタビュー。第1弾となる今回は、日の出町でエステティックサロン「マジーブランシュ」を経営する島村せつ子さんにお話を伺いました。

【「心の技」と「手の技」を使ってお客様に「感謝」と「感動」を。】  
25歳で起業し、30年以上エステサロンの経営を続けている島村さんの今の想いや、今後の目標についてお聞きしました。



### エステティックサロンを経営するようになった経緯を教えてください。

20歳から化粧品会社の教育部インストラクターとなり、多くの女性の素肌にふれてきました。素肌に潤いがなく、汚れてくすんだ手をかけていないお肌は、どんなに丁寧にメイクアップをしても美しく仕上がらず、メイク崩れも早くかえって老け顔に。お手入れの必要性はもちろんのこと、食事・睡眠・運動・心のあり方すべてがその方のお肌をつくっている、ということをお客様の素肌から学び、健康で艶やかで輝き、若々しく美しい素肌をいつまでも保っていただくことが私の使命！と決め、25歳のときにフェイシャル専門エステティックサロンをオープンしました。

起業して30年以上が経った今でも、お手入れが終わった後のお客様のきらきら輝いた顔を見るととても嬉しい気持ちになります。それがモチベーションにもなるし、この仕事をやっていて良かったと、本当に必要な仕事だなと実感しています。

### 今までの経営で、大変だったことや苦勞したことは何ですか？

一番大変だと感じたことはスタッフ教育でした。私の想いをしっかりと受け継いでもらうために、技術だけでなく、心の技を磨いてもらうことにとっても時間を費やしました。私と同じ想いで、来ていただいたお客様に、「感謝の気持ち」と「感動」を持ち帰っていただくために、自分が何をしたら良いか考えるよう伝えてきました。

また、長い経営の中では様々なことがありましたが、東日本大震災のときはとても大変でした。施術中に地震がくるかもしれないという恐怖心や不安で、お客様の来店数も激減し、このままお客様はサロンへ足を運ばなくなってしまうのではないかと、とても不安でした。お店の家賃やスタッフへのお給料などで、その数か月で蓄えも底をつきましたが、徐々に落ち着きを取り戻した頃からお客様にも来ていただけるようになりました。あわせて、施術メニューの変更や、おもてなしの仕方をワンランク上げるなど、知恵を絞ってできることは一通り行いました。あとは、お客様に感謝の気持ちをしっかりと伝えることをスタッフ全員で徹底しました。震災という恐怖を乗り越えるのは、ひたすら辛抱でした。

新型コロナウイルスの影響もちろんあり、昨年春はやはり来店数はがくんと落ちましたが、今回はウイルスなので、できる限りの対策は行っています。ちょうど私も2年前から、次のビジネスへのステップとして、スタッフに卒業してもらい一人の体制になったので、タイミングは良かったと思っています。一人だからこそ、お客様が重なることはないし、間隔も1時間取るようにしています。消毒や換気等はもちろん、タオルやガウン、エアコンの中まで、店内の抗菌をすべて行いました。その様子をお客様にお伝えするしたり、また私自身も月に一度の抗体検査を行うことで、お客様に安心してご利用いただけるようにしています。

## ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の両立）で工夫していることはありますか？

私の仕事は、朝 10 時半～20 時半までと長く、息子が高校を卒業するまでは、毎朝 3 食作って出勤する日々でした。そのため、仕事の日子どもとかかわる時間も多く取れず、家事をする時間もないため、それがストレスにならないようサロンの定休日を日・月曜日として、連休を取ることにしていました。

サービス業で日曜日をお休みにするのは珍しいですが、生活がおろそかになることでストレスを感じると、良い仕事ができず、お客様にも失礼になります。連休を取ることで、働く私たちスタッフの身体の疲れをしっかりと回復させ、気分もリフレッシュして 1 週間のスタートをきることができると考えています。

最近、自分の時間も増えたことで、キックボクシングを楽しんでいます。週に 2 回ほど通っています。

## 今後の目標を教えてください。

「心の技」と「手の技」を使ってお客様に「感謝」と「感動」を持ち帰っていただく、これからもこの想いをもち続けていきたいと思っています。

エステ業界は起業しても、3 年以内に 7 割くらいのサロンが閉店すると言われていています。せっかく起業したのだから、しっかり収入も得てお客様にも満足して帰っていただけるよう、今後はオンラインスクールで、これから起業する方たちをサポートしたいと思っています。

他には、オリジナルの化粧品を作ったり、美容家としてメディアにもたくさん出ていきたいと思っています。

## これから起業を目指す女性へのメッセージ

20 代・30 代は大いに勉強と経験と苦勞をして、それが 40 代・50 代になったときに大きな華を咲かせると思います。起業に年齢制限はないし、新しいことを学ぶのも同じです。特に、子育てから手が離れる頃に手に職があったら良いけど、今さら若い子と学ぶのは…と言う方もいますが、私は様々な経験をしてきた世代だからこそ、大事なことを見失わずに素晴らしいビジネスを立ち上げられると思います。

一回主婦になってしまうと臆する方もたくさんいると思いますが、バイタリティーにあふれた女性が何もやらないのはもったいない！一歩踏み出す勇気と、まず行動してみることが大事。一人で考えていても何も変わらないので、思い切って起業している女性の話を聞きに行ったりすることで見えてくるものもあると思います。

私も起業 32 年目、57 歳になる今年は、これから美容業界で起業したいという夢を持っている方や、美容業界で独立を考えている方に、私の現場目線・オーナー目線で創り上げてきたノウハウを学んでいただけのオンラインスクールを開始するところです。

70 代・80 代へ向かって、大きな夢と目標を持って、明るく楽しくワクワクして！進んでください。